

下水道ってなに？

下水道とは、わたしたちが使った水をきれいにすることで、安心・安全で清潔な生活を支えている施設のことです。

私たちは生きるために、地球から水を借りて生活していて、私たちが使った後の水にはたくさんの汚れが含まれています。もし、その水をそのまま川や海に流してしまうと、川や海の生き物が生きていくことができなくなってしまいます。

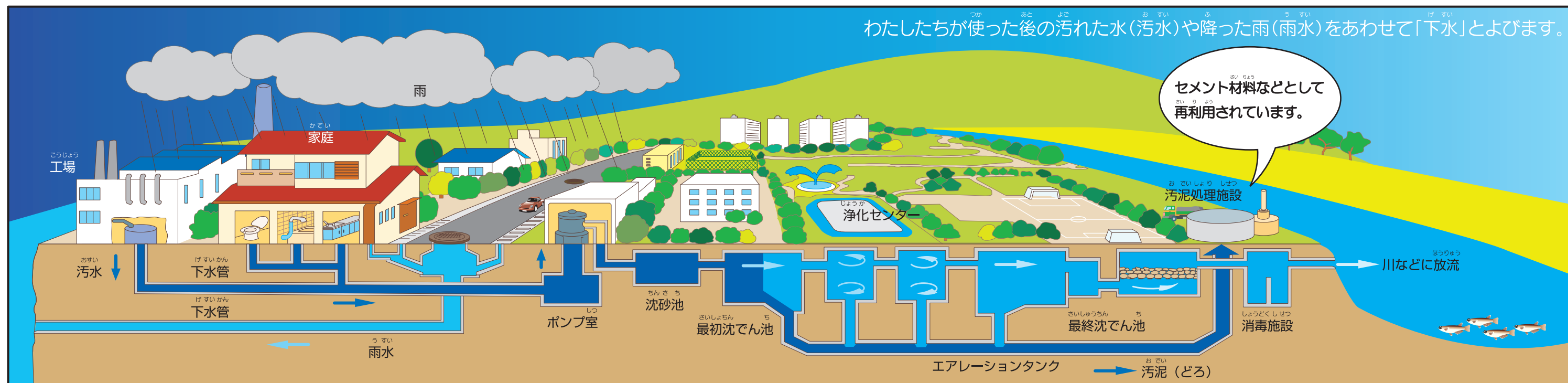
だから下水道で私たちが使った水をきれいにして川や海に返しています。

岡山市では1952年から下水道を作る工事を始めました。今では、9の浄化センターで汚れた水をきれいにしています。

きれいな水には限りがあるので、大切に使いましょう。



下水道のしくみ



下水を集めるしくみ

下水は、まず下水管に流れ込みます。この下水管は道路の下などに埋められていて、汚水を浄化センターまで運び、雨水を川や海まで運ぶ役目をしています。下水管には、掃除や調査、修理をするためのマンホールがところどころにつけられています。

汚れた水がきれいになるまで

